

令和6年1月9日

各位

立山黒部貫光株式会社
立山貫光ターミナル株式会社

ホテル立山の不動産譲渡に向けての基本合意について

立山黒部貫光株式会社(TKK)ならびに立山貫光ターミナル株式会社(TKT)は、株式会社星野リゾート(HR)と令和6年1月9日付で、TKTが保有するホテル立山の不動産譲渡に向け、協議することに合意いたしました。

立山黒部アルペンルートは全線開業より半世紀を経て、運輸、ホテル両部門の施設の改修が課題となっており、事業のあり方を含め、検討を重ねてまいりました。その結果、今後は、運輸事業に経営資源を集中し、ホテル事業は、国内外でホテルを運営するHRへ譲渡し、同社を新たなビジネスパートナーとして連携・協働することで、立山黒部アルペンルートの価値を中長期的に向上させていくことを目指すことといたします。

なお、ホテルは、当面の間、これまで通り、TKTが運営し、将来的にはHRが新たなホテル運営を行う予定であり、室堂駅(運輸事業、レストラン・売店事業他)は、引き続きTKK・TKTが所有し、運営いたします。

引き続き、皆様方のご支援とご協力をいただきながら、立山黒部アルペンルートの発展ならびに経営の持続的安定化に向けて一層取り組んでまいります。

以上